より便利に使いやすく！

証明書がコンビニエンスストアで取得できます

11月1日から、コンビニエンスストアで住民票の写しなどの各種証明書が取得できるようになります。対象は、丹波市に住民票があり、マイナンバーカードを所持している方です。

コンビニエンスストアでの交付を導入することにより、市役所窓口の閉庁時にも証明書を取得することができます。市内だけでなく、全国のコンビニエンスストアで証明書を取得できます。

■取り扱い時間 / 午前6時30分～午後11時
※年末年始（12月29日～1月3日）、年2回程度のシステムメンテナンス日を除く
■ところ / 全国のコンビニエンスストア
■取得できる証明書 / 住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得課税証明書（現年度）※戸籍関係証明は取得できません。
■必要なもの / マイナンバーカード、証明書発行手数料各200円

サービス利用手順

コンビニエンスストアに設置の多機能コピー機を操作して取得します。

①メニューから「行政サービス」内の「証明書交付サービス」を選択。
②マイナンバーカードを読み取り。
③証明書交付市町村を「お住まいの市区町村の証明書」と選択。
④マイナンバーカードの暗証番号を入力。
⑤取得したい証明書の種別（住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税証明書など）、交付内容（世帯全員、本人のみなど）、記載事項（世帯主・続柄・本籍など）を選択し、部数を入力。最後に、入力内容を確認。
⑥料金を支払い後、証明書が印刷される。

便利　マイナンバーカードを申請しよう！

国の推進しているマイナンバーカードは、個人番号（マイナンバー）の記載された本人確認も兼ねることができる、写真付きのカードです。

カードは、インターネットを利用した税の申告やコンビニエンスストアでの証明書取得など活用の場が拡大しています。また、今後も新たなサービスの提供などが予定されています。

使い道が増えてますます便利になるマイナンバーカードを申請しましょう。

■申請方法

カードは、郵送または、ＱＲコードを利用して申請をしてください。カードの受け取り案内が届いたら、本人の運転免許証など顔写真付きの身分証明書（健康保険証や年金手帳などの顔写真が付いていない証明書は２点）を持って、市民環境課または各支所窓口までお越しください。

通知カードに同封されていた交付申請書を紛失した場合、住所や氏名に変更があり、変更後の申請書がない場合は、新たな申請書が必要です。

本人か同世帯員の方が、ご自身の身分証明書を持って、市民環境課または各支所窓口までお越しください。

●郵送で申請する場合
通知カードに同封されていた、個人番号カード交付申請書に必要事項を記入し、顔写真を貼付する。同じく同封されていた返信用封筒に入れて、郵送する。※10月4日以降は切手が必要

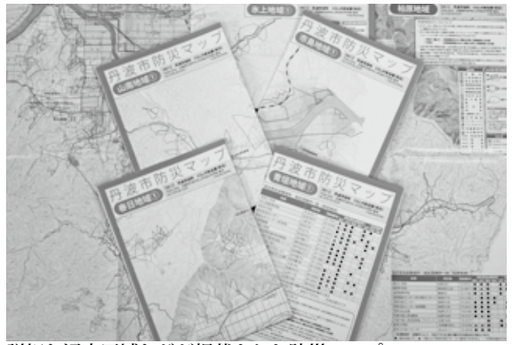
●ＱＲコードを利用して申請する場合
交付申請書のQRコードをスマートフォンやまちなかの証明用写真機などで読み取り、申請用WEBサイトにアクセスして申請する。

最新の防災情報を掲載

新たな防災マップ完成

市内の浸水想定区域や土砂災害警戒区域、避難場所などをまとめた「防災マップ」を更新しました。より詳しい内容を掲載するため、旧町地域ごとの５種類から、17種類に区分変更しています。

７月中旬から自治会向けにマップの活用方法などの説明会を実施し、配布します。日頃の備えや災害時の避難などに役立つことが期待されます。



詳細な浸水区域などが掲載された防災マップ

平成29年度復興まちづくり事業

アジサイで地域おこし

７月９日、市ノ貝地域（市島）で「ファーム市ノ貝」主催のあじさい祭りが盛大に開催されました。

昨年４月から、被災農地をアジサイ畑として再生し、今年６月に花を咲かせることに成功しました。あじさい祭りでは、栽培関係者、地元住民、さらには大学生らも参加してアジサイの開花を祝い、地域のさらなる復興を誓いました。

あじさいを使ったフラワーアレンジメント体験のようす

全国大会出場

氷上高校が快挙！

６月21日、氷上高校バレーボール部とビジネスコンピューター部は全国大会出場を報告するため、市長を訪れました。バレーボール部は全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に出場し、ビジネスコンピューター部は全国高等学校簿記コンクールに団体で出場します。

市長は「身体を大事に、悔いの残らない戦いをして欲しい。勝ってくださいね」と激励しました。

ビジネスコンピューター部の細見いるなさん、バレーボール部の佐野伶奈さん、村西佐織さん（写真右から順）

丹波市を舞台にした映画「恐竜の詩」

制作発表を開催

映画「恐竜の詩」の制作発表が行われました。監督をはじめ制作側と後援や協賛する団体が一堂に会し、本格的な制作開始を祝いました。

７月10日にメインロケセットが完成予定であること、地元から助監督・美術監督などの抜擢、新キャスト追加も発表されました。市長は「市の魅力が発信されるまたとないチャンス。よい機会になると思う」と期待を寄せました。

美術監督の細見典行さん（写真後列左端）助監督の大越節美さん（同後列左から２番目）、新キャストの吉竹仁人さん（同前列左端）近兼拓史監督（同前列右から２番目）ら関係者